

いわき骨髄バンク推進連絡会議・活動報告

7月~12月



▲ 12月21日クリスマス献血
(スーパーセンター谷川瀬)



▼11月27日支援する会のコンサート&バザー

▼11月27日支援する会のコンサート&バザー

お知らせ

①当会でのドナー募集は終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。

(※平成2年12月より平成3年12月までの1年間)
 (でご協力をいただいた登録数は次のとおりです。)

- 登録についての問い合わせ数……………251
- 登録意志確誌数……………114
- うち東海骨髄バンク登録……………77

(東海骨髓バンクへの登録した方々の居
住地・性別・年齢別内訳)

いわき市内	58	20代	13
福島県内	16	30代	36
県外	3	40代	27
女性	40	50代	1
男性	37	計	77

現在、福島県骨髄バンク推進連絡協議会設立の準備をしております。
4月には設立し県内全域で登録推進活動をしたいと思いますので、よろしくご協力をお願い致します。

②現在まで当会に意志登録をいただいた方には財団法人骨髄移植推進財団の申込ハガキパンフレットをお送り致しました。お手数ですがパンフレットを良く読んでハガキに必要な事項を書き込んで登録申込みをお願い致します。

③当会を通して東海骨髓バンクヘドナー登録をされた方は公的骨髓バンクヘデータ移管をする為の意志確認の案内が近日中に東海骨髓バンクより届くと思いますのでしばらくお待ち下さい。

④新たに公的骨髄バンクへ登録を希望される方は、骨髄移植推進財団へ直接お申し込み下さい。財団の申込ハガキ付パンフレットは財団又は県担当課（福島県は医務課）に申し込んで下さい。当会にも用意しておりますので事務局へお電話で申し込んで下さればお送り致します。

7月12日 第1回全国学会開催（会報第3号発行の付帯）

7月26日 全国臨床遺伝学会委員会出席（東京）

8月19日 多田孝一氏よりチャリティイベント参加

8月19日 秋田県医師提供者を募る会設立総会およびシンポジウム参加出席

8月28日 いわき中央ライオンクラブ例会で骨髄バンクについてスピーチ

9月1日 全国臨床代表者会議出席（厚生省疾病対策課の梅田隆長様より公的骨髄バンクの進行状況について説明された一東京）

9月7日 福島県骨髄バンク推進（郡山）一泊公開特別講演として東大教授・戸延先生から骨髄バンクについて講演された。またこの先生からいわきの運動施設について説明

9月13日 全国巡回開催の第1回福島県骨髄バンク公開シンポジウムの開催（石川）

9月19日 いわき社会福祉協議会にて骨髄バンクについて説明会

9月26日 全国臨床代表者研究会を主催する郡山厚生大臣出席公的骨髄バンクを望む東京の希望 角戸シンポジウム参加（東京）

10月8日 羽生中央ライオンクラブ例会で骨髄バンクについてスピーチ

10月9日 福島県骨髄バンク推進連絡協議会設立準備会（第1回—福島市ボランティア1名参加）

10月10日 茨城県主会協会の組合連合 健康まつり参加（小笠原市民会館）

10月11日 第33次定例会開催（第1回福島県骨髄バンク公開シンポジウムの開催の件付）

10月15日 いわき女性建築士の会例会で骨髄バンクについて卓話し第1期卒業

11月9日 第1回福島県骨髄バンク公開シンポジウム開催（郡山—180名参加）

10月27日 西宮骨髄バンク登録推進協議会設立総会参加

11月9日 西宮骨髄バンク登録推進協議会設立準備会（第2回—福島市—ボランティア17名参加）

11月10日 全国臨床遺伝学会委員会出席（名古屋）

11月10日 いわき短期大学警察学系出席（川口）

11月16日 厚生省保健医療政策局対策課 外川課長祐吉にて

11月19日 福島県ボランティア推進協議会設立準備会（第3回
福島市 ボランティア（A）参加会）

11月27日 骨髄バンクを支援する会主催「絆8-8コンサート」
P/プテクト代表として昨年に引き続き連続2回目の
大会に参りました。多くの市民の方々に参加されたい
ご来会の方々に参りました。益々50万回の寄付を
達成した事、支援者の方々の協力によって活動する
ことが出来るとお礼申し上げます。

12月8日 福島県青葉区推進協議会設立準備会（第3回
福島県 南市内の内科・小児科の先生方（15名）に
ご参加いただき現在までの経緯説明と設立準備に
関しての意見を伺いました。組織構成の中のアドバイスグループ
福島県血液研究が協力してはどうかとの提案を受け
承りました。（ボランティアB参加者）

12月18日 秋田県小樽保健福祉研究団設立準備会（厚生省
12月20日より） 趣意参加

12月21日 福島県ボランティア推進協議会よりクリスマス献金全
県キャンペーン、いわきではフジシヤパーセーター
ボクスカ2名参加協力によりキャンペーンが行わ
れ多くの賛意が寄せられました。

●受付人数……………96名（昨年91名）
●献血できなかった人…6名（昨年3名）
●200ml献血……………52名（昨年60名）
●400ml献血……………32名（昨年23名）
●献血分画……………6名（昨年5名）

12月23日 福島地区ボランティア4名が福島駅前で行われたマラソン

第一回 福島県骨髄バンク公開シンポジウム

いわきから福島への第一歩

十月二十六日郡山で開催

[illegible]

最後に座長を努めた連立の
青敷明先生が当会の提す希望
者の登録状況などについて報
告をし会を終了しました。

シンポジウム終了後先生方
を囲んで懇談会を行い各地の
活動状況等情報交換をしなが
ら楽しいひと時を過ごしまし
た。

講師の先生方
下さった埼玉
大学の猪俣玉
子先生の答へ
申し上ります。
このシンポジ
ウムの協議会
の協議会委員
の協賛を思い
に合った道徳
のついでに後
の発展を願ひ
申し上げます。

第一回福島県骨髄バンク公開シンポジウム

当日のアンケート集計
出席者一八五・回答者六二・回答率三三・五%

アンケートにご意見・ご感想を書いていただいた内容をご紹介します。

■池田あゆみさんと太田さんのお話に感銘をうけまー娘は年齢的に骨髄移植は不

まして、今は薬で治療
してある程度まで良くなつて

立ちたいと思います。

(一般女性)



①どのグループに所属していますか

(A) 一般	12
(B) 患者家族	
(C) 医療関係	
(D) 報道関係	0
(E) ボランティア	11
(F) その他	4

図画によってこのシンポジウムをお知りになりましたか

(A) チラシ・ポスター	
(B) 新聞	8
(C) テレビ	1
(D) ラジオ	0
(E) 友人・知人	
(F) その他	
(G) 解答なし	1

③福島県骨髓バンク推進連絡協議会の会員として活動することを希望しますか。

希望する	
① 会議等に出席し活動する	
② 食糧のみ送付を希望する	
希望しない	11
③ 解答なし	10

④感想・ご意見・先生への質問等がありましたら

① 記入	
② 無記入	

5 住所記入者の地域

(A) 県北	6
(B) 県南・県中	
(C) 会津	4
(D) いわき・浜通り	1
(E) 県外	5

治療が始まる。来週に、また手術をしよう。」「一月間で、これだけの病状と戦い、息子と娘に会うまで、親を息子と娘に合わせるまで、親が子どもと共に生きていくことが出来た。」「さう、皆様様にお世話になりました。ありがとうございます。」

「患者さん家族 女性」

「只今、息子が入院加増中です。つかみしめるようとお伺いいたしました。重みを改む難しかったです。誠にありがとうございました。」

「患者さん家族 男性」

「再生不良性貧血で今も病院にいらしてはいます。H型は含いませんでした。今はA型で治療してある程度まで良くなって」とも良かったと思えます。

「患者さん家族 女性」

「今日でも多くの骨髄提供者がいることを願っています。」

「患者さん家族 女性」

「今日のシボポニオに出陣した大変勇気になりましたが、この治療の発展を祈っております。」

「患者さん家族 男性」

「年前福岡から再生不良性貧血で亡くなった。その前にNHK TV「骨髄移植のドキュメント」番組を見て自業深かっただけだとは思っています。非力ではありましたが何か役に立ちたいと思います。(一般女性)

「患者さん家族 女性」

「初めのシボポニオに参加しました骨髄移植について詳しく知ることができて良かったです。特提供者にしたいと思っています。不安があることに対しては不安がありません。安全性が高いことを知り安心しています。ただし登録に関する詳しい内容や料金に申込用紙も会場に準備してはなかったです。(一般女性)

「医師・関係者」

「今回は白血病患者の看護に役立てようと思い思いに加しました。(医務関係)